

8月号 横手中央

August

〒013-0018 横手市本町3-30

【E-mail】yokotechuo-ckc@city.yokote.lg.jp

【TEL】32-3137

【FAX】33-7517(停電時TEL)

横手中央地区交流センターと地域の皆さんとの

合同防災訓練 を 開催 しました

6月27日(土) 開催

センターと本町の各町内、馬場崎町内会、地域住民、横手中央婦人会の皆さんと合同で地震が発生したことを想定した防災訓練を行いました。



気象予報士 和田 幸一郎 氏
気象予報士 鶴岡 慶子 氏



毎年開催されている中央地区交流センターと近隣地域住民による合同防災訓練に参加しました。今回は、気象予報士・気象防災アドバイザーの鶴岡慶子氏と和田幸一郎氏を講師にお迎えし、防災講話を聴講しました。

新たに運用が始まった防災気象情報について、具体例を交えながら分かりやすく解説していただき、防災や避難に対する考え方、情報を正しく読み取り行動につなげる重要性など、普段はなかなか学ぶ機会の少ない貴重なお話を伺うことができました。参加者の皆様も熱心に耳を傾け、防災への関心や意識の高まりを感じました。

いつ起こるか分からない災害に備え、一人ひとりが自らの命を守る「自助」を基本とし、その意識を地域で支え合う「共助」へつなげることの大切さを改めて学ぶ、大変有意義な機会となりました。今後も地域全体で防災意識を高め、いざという時に助け合える、安全・安心なまちづくりにつなげていきたいと思ひます。

本町下町自主防災組織会長 高橋 毅

第23回 よこての全国線香花火大会

7月18日(土) 蛇の崎川原を会場に全国線香花火大会が開催されました。この花火大会では、例年多くの高校生や専門学校生の皆さんがボランティアとして協力してくださっています。今年は、総勢82名の生徒の皆さんが、事前の花火の袋詰めや、当日の会場運営のお手伝いなど、多岐にわたるサポートをしてくださいました。心より感謝申し上げます。



ジュニア・チャレンジ教室 第1回 世代間交流

6月20日(土)

避難用プライベートルームテント
の組み立て



非常持ち出しセットの作成

今年度最初の「ジュニア・チャレンジ教室」は、「“防災”って知ってる?～みんなで防災を考えてみよう～」のテーマで、横手中央婦人会の皆さんと一緒に、講話や段ボールベッドの組み立て、牛乳パックを利用した非常持ち出しセットの作成など様々な内容で防災について学びました。今回は学校で行っている避難訓練とは違い、世代の違う地域の方と協力して行う貴重な体験となりました。

わたしのごほうび時間 第2回 ポーセラーツ

7月9日(木)

ポーセラーツインストラクターの菅谷江理子先生にご指導いただきながら、この時期に大活躍のそばちょこと薬味皿に模様付けを行いました。和柄や夏らしく涼しい絵柄など、数種類の中から好みの転写紙を選び、器の外側だけでなく、内側や底にも、先生にアドバイスをいただきながら模様付けを行いました。参加された皆さんも和気あいあいと作業を進め、癒しのひと時となったようです。



横手花街 第壱話!! まちあるき

まちあるきマップ



▲2次元コードから
ご覧ください

このコーナーは、地域の歴史や史跡、名所などを随時掲載していきます。地域の魅力を再発見し、ふるさとへの親しみを深めるきっかけづくりとして、お楽しみください。

今から百年ほど前、このまちに“蛇芸者”と呼ばれる美しい女性がいました。名は須磨哲子、彼女には青大将を懐に忍ばせてお座敷に出たという伝説が語り継がれています。父親が鉾山に家財をつぎ込み一家離散。5歳の頃、猫1匹を連れて芸者屋にもらわれてきました。やがて芸者となった少女は、お座敷で豪遊する地主たちを翻弄。農民運動の先頭に立つ青年の妻となり彼を代議士に押しあげます。彼女が居たところの花街の記憶を手がかりに、このまちをご案内してまいります。昭和4年刊『全国花街めぐり』によると、柳町と四日町の界隈に21軒の芸者屋があり、70名以上の芸者がいたと記されています。

(次回は「料亭山田屋と石橋湛山」についてご紹介します。)



らくらく健康体操教室

【日時】 8月5日(水)
10:00~11:00

【内容】 講話「熱中症予防」他

Check



10月分の施設予約は8月3日(月)から受付いたします。

◆窓口での申請 9:00~ ◆電話での仮予約 10:00~ ◆インターネットでの仮予約 13:00~